

H1 ．WZの印刷

2 WZ EDI FORには見出しや段落に書式を設定したり段組をした
 3 りなど、高度な印刷機能があつて、そういう印刷設定を幾つ
 4 も作成しておいて任意に切り替えたりするようなこともでき
 5 る。プリンタから出力する印刷設定はPDFやEPUB、HTMLなど
 6 の出力設定の一つとなつていて、適宜それを切り替えてアウ
 7 トプットする。少なくともテキスト原稿の出力に関しては、
 8 ワープロソフトのそれとも遜色ないと言える。
 9 しかし、WZにはやはり多少の癖もあつて、その辺の違いを
 10 予め知っておく方が、より使い方にあつた結果が得られるの
 11 で、幾つかPDFで出力をして、ここにサンプルを置いておく
 12 ことにした。
 13 また、参考として一太郎でだいたい同様の目的（出力したも
 14 のを校正原稿として使う）に使えるような書式を整えたPDF
 15 も置いておく。

H2 ．PDF出力サンプル

18 ．WZのPDF出力（横書き／縦書き2段組）
 19 ．WZのプリンタ出力からJust PDF4で作成（横書き／
 20 縦書き2段組）
 21 ．（参考）一太郎で書式を整えてJust PDF4で出力（横
 22 書き／縦書き2段組）
 23

H2 ．サンプルのテキスト

25 右寄せやセンタリングは、かつてはHTMLで<center></center>
 26 というタグ（最新のHTMLでは廃止済）があつたり、<div align="center"></div>とやったりしていたも

28 のが主流だったが、今はもうCSSでの指定で「text-align:
 29 center;」とするのが当たり前になつてゐる。

30 CSSのtext-alignプロパティには、left、right、center、
 31 もう一つjustifyというのがあつて、これはつまり両端寄せ
 32 というものである。

33 何も指定しないと、たいてい左寄せになるので、行末が揃わ
 34 ないことがあるのだが、justifyを使うと右側のマージンで
 35 も揃うようになるので、段落のテキストが都合が良い。文字
 36 数が足りない最後の行などまでjustifyされると字間が間延
 37 びして逆に困つたことになりそうなのだが、justify-all
 38 としない限りは最後の行は左寄せのままになるようなので、
 39 基本的にそれで問題ないのである。

40
 41 このブログのCSSもカスタマイズできるので、該当するセレ
 42 クタを探し出して、そこにこのプロパティと値を追加してみ
 43 た。

44 該当するセレクタがどれかは、CSSとHTMLのコードを見比べ
 45 る必要があるが、ブラウザF12で起動する開発者ツールを使
 46 えば適用されているCSSがどれのどこかということがすぐに
 47 分かるので、そこを修正すれば良いのである。

48
 49 追記。

50 本文中にタグを説明する時はやはりHTML参照文字を書かな
 51 いとタグがタグとして認識されてしまうようだ。

52
 53 家計簿を付けると無駄遣いが少なくなつて良い。

54 そう思つてExcelで付け始めてもう何年になるかといふこと
 55 ろ。何に支出したか明瞭になるし、今手持ちや口座にどれだ
 56 けあるかわかるので、何でも無駄に支出するというような
 57 とは多分少なくなつてゐると思う。

58 手持ちの現金の管理は、これまで直接Excel一家計簿に入力し
59 ていたが、最近は金銭出納帳を併用している。コクヨのノー
60 ト型の金銭出納帳に記載して、記載項目が増えてきたら
61 Excel側に入力するというやり方である。手間は増えるが、
62 手元に置いていつでも参照できる形になっている禁制出納帳
63 のほうが見通しが良いし、普段の使い道が減っている鉛筆と
64 電卓を使う目的にもなる。

65
66 金銭出納帳は日付、項目と出入金、残高を記載する単純な様
67 式である。数字が書きやすいように「桁ずつ」升目になってい
68 る。子供の頃の小遣い帳も基本的にそれと同じ様式であるが
69 実際の所、子供の頃はそんなに出入りも激しくなかったので
70 きちんとつけたことはなかった。何かの会の会計管理などの
71 役が当たって使ったことがあるくらいである。

72 金銭出納帳を思い立ったきっかけは、当用日記にも金銭出納
73 録のページがあったことである。当用日記と共に、このペー
74 ジを使いこなすことが出来るのか、ひとまず年内はコクヨの
75 金銭出納帳で試してみようということである。

76 当用日記の出納録ページ数から計算すると項目数は800〜
77 1000件もあるので、自分の使い方では十分なのであるが、
78 果たして当用日記のあの分厚い書籍に書き込むことが妥当な
79 のか、ノート形式のほうが良いのかはわからない。ノートの
80 ほうもまだ十分にページが有るので、それは残しておいて、
81 日記のほうで足りない、物足りないならまた切り替えるのも
82 ありかもしれない。いずれにしても最終的にはExcelに入力
83 するのであるから、問題ないのである。いや、そもそも当用
84 日記を使いこなしていけるのか。

85
86 ……と、ここまで書いて、既に先月同じようなことを書いて
87 いるのに忘れていることに気付いたのである。